

「デジタル回覧板(地域ポータル)」実証実験スタート！ ～ イベント情報やカレンダー機能を併せ持つ全国初の取組み ～

本市では、地域内のコミュニケーションの円滑化を図ることを目的に、町内会などにおいて、回覧板として紙で周知されている情報等をデジタル化し、デジタル回覧板(地域ポータル)として情報を共有するアプリの実証実験を11月にスタートします。

この実証実験は、回覧したい情報が、関係者間で一斉に閲覧できるほか、町内のイベント等(祭りや清掃活動など)の予定がカレンダー機能に表示されるなど、地域の情報をより迅速に、分かりやすく共有できる仕組みを構築します。

1. 導入経緯・目的

現在、町内会等が地域住民に周知したい情報(祭りやイベント等)は、紙による回覧板を中心に周知されています。

紙による回覧板は関係者全員への周知に時間を要するほか、必要な情報を一斉に共有することができない、情報が一方通行のみである等、様々な問題があることから、関係者が必要な情報をいつでも、どこでも、一斉に共有できるような仕組みを整える必要があります。

そこで、本市が令和4年2月21日に締結した、三菱商事(株)とホームサブ(株)との地域振興に関する連携協定に基づく取組の一環として、デジタル技術を活用した「デジタル回覧板(地域ポータル)」のアプリを使用し、11月17日(木)から導入を希望する町内会等で先行して実証実験を行うことになったものです。

2. 内 容

本アプリは、町内会等、コミュニティ内での情報共有に特化したサービスを提供し、グループ内のコミュニケーションを円滑化する仕組みを構築します。

主な特徴は、以下のとおりです。

- ① 紙の回覧板で共有していた情報をデジタル化し、配信が可能(PDF ファイルの添付も可能)。
- ② 会議・イベント等の連絡事項を配信した際に、既読・未読の確認のほか、出欠確認やアンケートの依頼なども行うことが可能。
- ③ 地域のイベント情報等をカレンダー機能に自動で登録することなどが可能。

3. 操作説明会

鏡町外出地区における操作説明会及び運用開始
[日時]11月28日(月) 19時～ [会場]外出公民館
※報道機関には別途ご案内します。

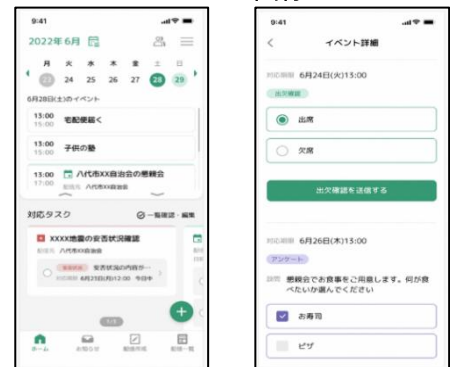
【実証実験開始地区等】

築添町、奈良木町、鏡町外出、東陽町赤山、東陽町坂より上、東陽中学校 PTA、八代市消防団東陽方面隊 等

【利用者数】

上記の実施地区等のうち希望者 約370人

デジタル回覧板(地域ポータル)
イメージ画像



問合せ 市民活動政策課 担当:宮川
TEL 0965-33-4482

デジタル回覧版（地域ポータル）概要

【機能】

地域コミュニティを活性化させる实名制アプリ

① 対応事項・イベント自動管理



学校、自治会等の関連行事や市内イベント情報が自動でカレンダーに反映され便利に！

② グループ間コミュニケーション



グループ間の連絡・やり取りを簡単に！

【アプリ操作画面】

ホーム画面

イベント・対応必須事項を一覧で表示

受信画面

街のお知らせも届く！

配信画面

分かりやすいシンプルな画面

【利用メリット】

① 色々な用事・イベント管理が手軽に



- カレンダー機能
- ・ コミュニティのイベント（子供会イベント等）
- ・ 地元事業者主催のイベント（マルシェ等）
- ・ 市のイベント（お祭り等）

② 対応必須事項を自動で管理し対応忘れ防止に



- タスク管理機能
- ・ 学校行事・対応事項
- ・ 地域のタスク（掃除/ゴミ捨て等）

③ 所属コミュニティ内の連絡が簡単・便利に



- 集計機能
- ・ 個人単位で既読・未読の把握が可能
- ・ アンケート等の集計も簡単に！